

哲 學 研 究

第 二 十 九 卷 第 十 一 冊

第 三 百 四 十 四 號

昭 和 二 十 九 年 一 月 一 日 發 行

時代區分の超歴史的根據……………大島康正

無着の唯識哲學における中心思想(承前)……………鈴木宗忠

東洋の繪畫に於ける「疎と密と二體」の解釋(承前)……………植田壽藏

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其ノ普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一 毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一 毎年公開講演會ヲ開ク
 - 一 毎月一回哲學研究ヲ發行ス
- 第四條 本會ノ事務所ヲ京都帝國大學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一 書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其ノ他團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年五圓、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學士	井島勉
文學士	白井二尙
文學士	上野照夫
文學博士	植田壽藏
文學士	澤瀉久敬
文學博士	高坂正顯
文學士	高山岩男
文學博士	木村素衛
文學士	重澤俊郎
文學士	島芳夫
文學博士	田邊元
文學士	西谷啓治
文學士	久松眞一
文學博士	本田義英
文學博士	松村克己
文學博士	矢田部達郎
文學博士	山内得立

會 告

- 一 本會へ入會希望者へ京都市田中西浦町弘文堂書房内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
 - 一 會員ノ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務へ弘文堂書房内京都哲學會へ御通知被下度候
 - 一 會費へ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」宛ニ御拂込被下度候
 - 一 前金切レノ場合へ帶封ニ「前金切」ノ印章捺捺致スベキニ付直ニ御拂込下サレ度候
 - 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等へ凡テ本會宛ニ御發送被下度候
- 京都帝國大學
文學部内 京都哲學會
- 註 文 規 定
- 一 會員にあらざる購讀者の御注文及び廣告に關する件は「弘文堂書房」へ御申込下され度候
 - 一 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
 - 一 特に請求書及び領收書等を要する場合は郵券四錢御送付下され度候

昭和二十年八月廿五日印刷納本
昭和二十年九月一日發行

編輯人 京都哲學會
京都帝國大學文學部内

右代表者

澤 瀧 久 敬

發行兼印刷人 八坂淺太郎
東京都神田區駿河臺四ノ四

印刷所(西京)弘文堂印刷部
京都市田中西浦町四〇

配給元 日本出版配給株式會社
東京都神田區淡路町二ノ九

發行所 株式會社 弘文堂書房
東京都神田區駿河臺四ノ四

定 價		定 價		郵 税	
冊 數	冊	金 額	金 額	金 額	金 額
一冊	冊	金四十五錢	金	二錢	不申受
六冊(前金)	冊	金二圓半錢	不	申	受
十二冊(前金)	冊	金五圓半錢	不	申	受